

# 平成29年度 平内町集落支援事業

地域遺産継承事業  
【山口町内会】

# 取り組み内容と目的

## □ 視察研修

当時貧困町村の救済に当たった米山梅吉翁を学び、特定振興村に関わる歴史認識を深めるとともに、郷土の歴史を知ることによって特定振興村以外の地域遺産にも目を向けるきっかけとする。

## □ 視察研修報告会

地元山口町内会のみならず、旧西平内村地域の住民とともに学ぶことで、西地区の歴史認識等の共有を図る。



# 視察研修

## □ 視察先【米山梅吉記念館】

記念館関係者と挨拶を交わした後、館内展示物について、学芸員の説明を聞きながら見学。展示物の一部に山口町内会で環境整備した記念碑の写真が展示されている。

理事長室に案内され、今回の目的のひとつでもある米山梅吉翁が当時の西平内郵便局長に寄贈した「山晴れて春色に繋ぐ」の扁額について説明を受け、歴史認識を深める。



# 視察研修

## □ 視察先【三井報恩会】

三井報恩会専務理事と挨拶を交わし、互いの近況報告等意見交換を行う。

また、三井記念美術館に招待され、芸術鑑賞した後、昼食も交えながらさらなる交流を深める。



# 視察研修報告会

視察研修内容をスライドを用いながら地域住民へ報告し、石碑の歴史を再認識してもらおう。

また、こうした機会を少しでも多くつくりながら、地元の歴史遺産を絶やすことのないよう、周辺地域も交えながら取り組むことを確認し合う。



# その他取り組み

これまで交流を重ねてきた岩手県紫波町彦部地区からコスモスの種子が寄贈されたため、女性30名で花の育成を関する「山口コスモス会」を結成。

石碑周辺の草取りなども行い、地元歴史遺産を地域住民皆で守り伝えていく取り組みを進めている。

